

学びの風景(25)

2022. 8. 8(月)

過去問を解く

基礎学習を終えたら入試出題問題（過去問）を解きます。

入試に通用する実戦力をつけるためです。

入試に出た問題はすべて解けるようにしておくことは、入試対策の”第1歩”です。

自分が苦手としているジャンルについては30年分以上の過去問を解けるようにしておく必要があります。（数専ゼミでは、過去50年分の過去問を、ジャンル別に編集した教材をもっていますので、必要な問題を提供できます。）

過去問集を買ってきて、5年分を前から順に解いていく。

間違ったら解答を見て直し、分かったら○をつける。

解答を見ても解き方が理解できないときは、友達や先生に教えてもらう。

これが最も多くの人々の過去問学習です。

こんなもんで、入試の実戦力が身につくと思いますか？

合格するための過去問の学習方法についてはすでに詳しく紹介しております。

→ [Link | Essay_081 |](#)

こちらをご覧ください。

過去問学習で最も重要なことは、

ジャンル別に、年度順に、出題問題を解いてみることです。

出題範囲とレベルの流れを知ることができます。

それによって、自分が苦手としているジャンルの問題や難問といわれる問題を、難なく解く学力を身につける事ができるようになります。

難問といわれる問題は、入試で他の人に差を付けることのできる問題です。

これが解けるか解けないかでトップレベルの高校に合格できるかどうかが決まります。

山形県の過去問の学習を終えたら…

その後で、余裕のある人は他県の入試問題をやるといいでしょう。

「全国高校入試問題正解（数学）」（旺文社）という本が出版されています。

全国の公立高校、有名国立高校、有名私立高校、高専の入試問題が載っています。

できれば一番新しい年度のものがいいでしょう。

これ1冊で十分です。

ただし、北海道から順に、次々と入試問題を解いてみるのではありません。

自分が苦手としているジャンルの問題だけを選んで解いてみるのです。

山形県の過去問を終えた段階では、他県の入試問題でも、その問題がどのジャンルの問題であるかは、問題を”見れば”すぐわかるはずです。

例えば、水槽の図が載っていれば「水量変化の問題」であることがわかりますし、ダイアグラムが載っていれば「速さ（ダイアグラム）の問題」であることは、解かなくてもわかります。

自分が水量変化の問題がよくわからないときは、その「問題集」の各県の入試問題から水量変化の問題だけを拾って解いてみます。

解けなかった時は、くり返し、答案を書きながら解法のプロセスを覚えます。

等々、弱点を入試レベルで補って学力を完璧に仕上げます。

数専ゼミでは、こうした個人レベルでの受験対策学習をいつでもアシストします。

問題の解説を読んでも理解できない問題については、塾にもってくれば、その解説を”より分かりやすく解説”します。

市販の入試対策問題集など使わないこと！

市販の受験問題集など決して使わないこと。

「山形県入試対策問題集」と「宮城県入試対策問題集」と「福島県入試対策問題集」は表紙だけ違って中味は同じです。山形県のことなど考えていません。

問題を見ると分かります。

山形県の入試傾向とはまったく違った問題が載っているだけです。それが解けたからといって、入試問題を解くちからになるわけではありません。

年度別の過去問集で総仕上げ

2月に入ったら、年度版の過去問集を、年度順にやります。直近5年分ほどで十分です。時間を決めて解きます。

ここでは、時間内にミスなく目標点がとれるように練習します。

目標点に届かないときは、まちがった問題の前に×をつけておき、

解けなかった問題を、答案を書きながら、その解法プロセスを覚えます。

その後で、日を置いて、もう一度同じ問題（×をつけた問題）を解きます。

同じ問題でいいのです。いや、同じ問題だからいいのです。

これだけやっておけば、入試で出題される問題はほぼすべて解けるはずですよ。

落ち着いて、自信をもって問題を解くことができるからです。

（入試では、”あがって”日頃の実力を出せない人はそれなりにおります。）

90点とれば、山形東には楽に合格できます。

（答案用紙の右端に、その問題の配点を書いてあります。それを見ると、自分が何点をとれているかをかなり正確に推測することができます。）

他の科目で2科目以上で90点以上が取れる科目があれば、数学は80点台でも合格できます。

山形県公立高校入試の指導歴50年の数専ゼミだからこそできる受験対策を紹介しました。
確実に山形東に合格しなければならない人は是非、数専ゼミでこの学習をしてみてください。
他の塾で習っていても、**数学の受験対策**だけでも数専ゼミで指導を受けることができます。

山形東に合格するための数専ゼミの数学教室です。

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp